

日本福祉リハビリテーション学院同窓会 平成 25 年度第 1 回幹事会 議事録

日 時：平成 25 年 6 月 8 日（土）17:00～ 場 所：かでの 2・7 540 会議室

出席者： 28 名

田中(P1)、池田(O1)、南部(O2)、中村(P2)、藤澤(P3)、小山(O3)、檜舘(P4)、小川(O4)、渋谷(P6)、清本(O6)、早瀬(P7)、野畑(O7)、佐々木(P7)、酒谷(O9)、杉田(P9)、田中(P10)、遠藤(O11)、島内(P11)、相馬(O11)、打田(P12)、坂本(O12)、浅野(S1)、高橋(S1)、西海(P13)、久末(P14)、高山(S3)、種市(P15)、堀(O15)、木原(P5)

議 題

① 会長挨拶

② 組織について 新会員への簡単な説明

③ H24 決算報告、H25 予算案、会計処理について

決算報告、予算案については別紙参照。交通費等の領収証処理について、直筆サインでお願いしたい。今後予算立てにあたり、指定された勘定科目を使用していただきたい。
→以前までは印鑑などで対応していたが、毎回幹事が入れ替わることがあるために問題となっていた。今回承認が得られた為、直筆サインで実施していくこととなった。

④ 平成 25 年度事業計画のご案内

- ・ PT ; 11/16(土)症例検討会と研修会を予定。テーマは PT の展望。講師は太田誠学院長+1 名で検討中。会議 3 回予定。
→昨年と同様にかでの 2・7 で行い、症例検討会は 14・15 期から 3~4 症例を予定している。講師検討しており、7 月または 8 月の学術会議で本決定する。
- ・ OT ; 研修会を 3 回予定。1 回目は 5/25(土)に理論編を実施予定。
→5/25(土)に活動分析の事例を元に実施。19 名が参加し意見が飛び交い、活気ある研修会となった。11 月に年代別の OT の関わりをテーマとして事例検討を予定している。3 回目は年明けに予定。
- ・ ST ; 7/27(土)に症例検討会、10/19(土)14~17 時に研修会予定。講師 ; 畠山尚文先生(八雲総合 HP)、テーマ ; 嚙下と姿勢。会場はいずれも日福リ学院。
→7/27(土)の症例検討は日本福祉リハビリテーション学院の ST 教員の先生方にコメンテーターを依頼。6 月末までに発表者を選出する。10/19(土)の研修会は参加費を 500 円とし、卒業生から事例の発表も予定している。その後懇親会も予定している。

⑤ 役員・幹事の配置見直し

別紙組織図参照。

幹事の方は各局に配置されているのでそれぞれで活動をしてほしい。また、人員配置を検討し一部変更している。今年度はこのように変更してよいか、承認をいただきたい。幹事・局員配置等の任期に関しては今後役員で検討予定。

→今後事務局員の早瀬健太郎先生(P7)が出欠確認をされていく。出欠に関しては、早瀬先生へ返信することとなった。

⑥ ホームページ、メーリングリストの運用

- ・メーリングリスト登録状況の報告（別紙参照）
- ・ネット会議（役員会）にてホームページおよびメーリングリスト運用規程が承認された。これにより全会員がホームページとメーリングリストを利用できるようになる予定。情報の内容はネット会議（役員会）にて承認された基準に従って広報局が確認する。詳細はホームページを参照。
- ・メーリングリストの個人利用について

→【メーリングリストの個人利用について】情報の流出を防ぐ方法を検討し、検討内容が承認され次第、同窓生の連絡ツールとなるよう使用を促していく。

⑦ その他

- ・20周年記念式典 ⇒ 平成26年9～10月に開催予定
1年前の平成25年秋には会場を決定しておく必要がある。
規模；式典（150名程度）懇親会（100名程度）
準備委員の選出

→会長：田中先生(P1)、副会長：藤澤先生(P3)、南部先生(O2)、浅野先生(S1)の4名で会場の検討・決定をして頂く。

日程は事務局で調整する。式典などの内容についてはまた次回の会議で話し合っていくこととする。

⑧ 次回役員会の日程

- ・平成25年10月21日（月）～25日（金）の平日で19時開始予定。場所は札幌医大病院リハ科。

文責：遠藤（O10期）